

新規採用職員アンケート結果について

令和2年度に実施した採用試験や選考考査を受験し採用された職員に、本県の志望動機や受験対策、働いてみた感想などについてのアンケートに、本音で回答してもらいました。

その中から、主なものを御紹介します。

1. 回答者

令和2年度に実施した採用試験や選考考査を受験し採用された職員のうち、694名
(回答率約8割)

2. 職種

事務系 一般行政、市町村立学校事務、警察事務 等
技術系 心理、児童指導員、農業、林業、水産、畜産、農業土木、土木、建築、
化学、電気、機械、精神保健福祉相談員 等
資格免許職 獣医師、薬剤師、保健師、管理栄養士、保育士、臨床検査技師、栄養士、
司書、看護師、診療放射線技師、児童福祉司、学芸員 等

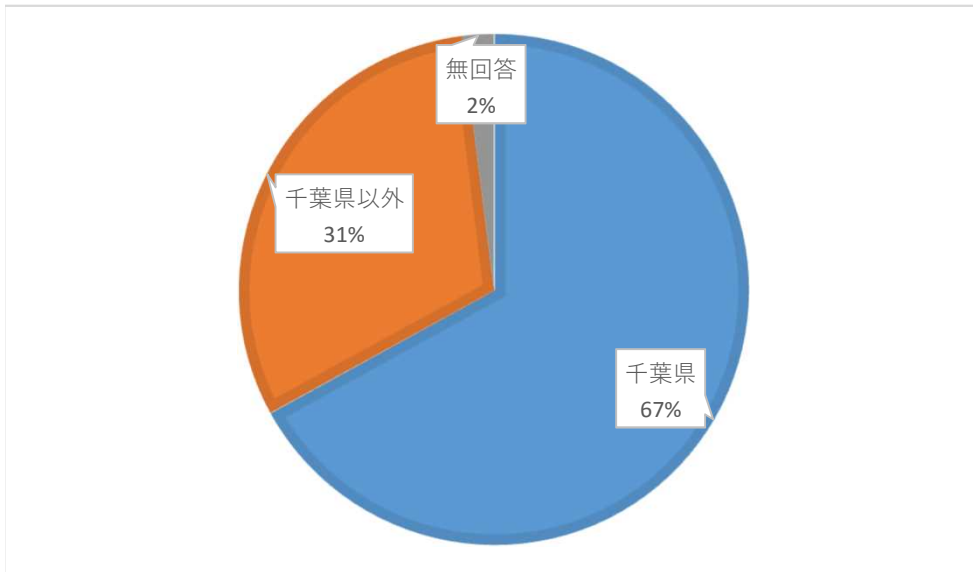
3. 内訳

職種	人数	割合
事務系	316	46%
技術系	198	28%
資格免許職	180	26%
計	694	100%

4. 質問項目

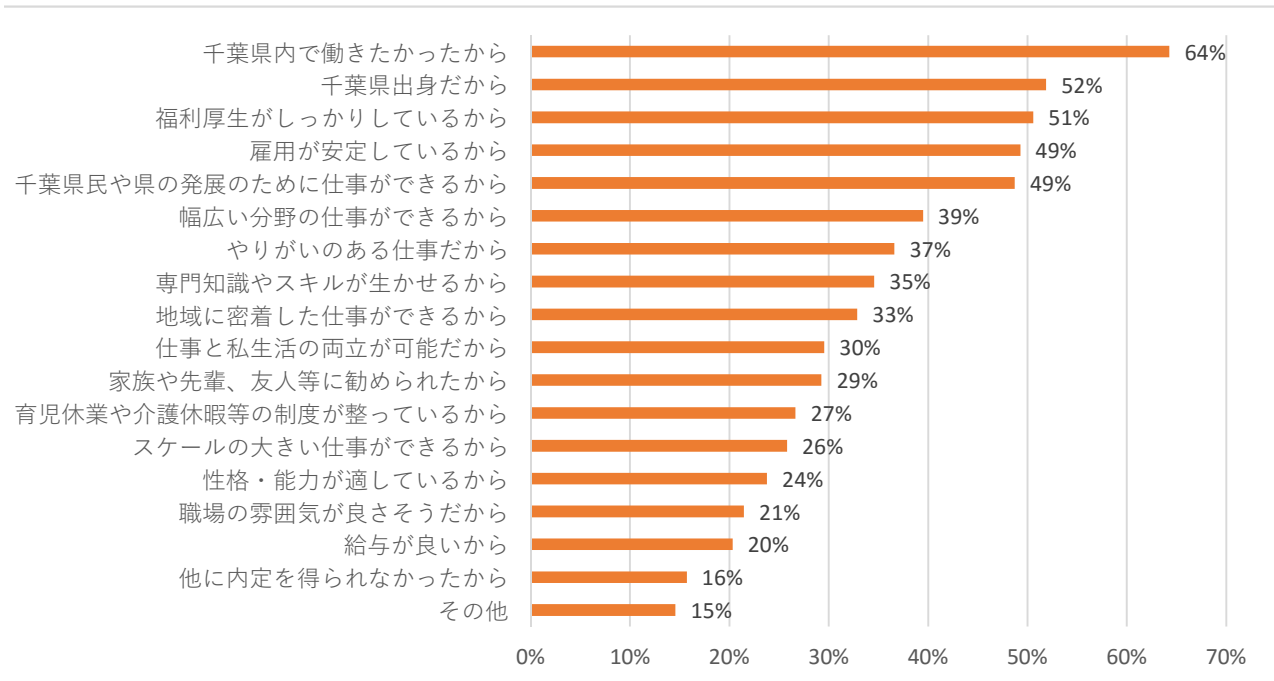
- Q 1 あなたの出身地を教えてください。
- Q 2 千葉県職員を志望した理由は何ですか。
- Q 3 県職員を目指そうと思った時期はいつですか。
- Q 4 県職員を志望することとなったきっかけは何ですか。
- Q 5 試験対策を始めた時期はいつですか。
- Q 6 1日の勉強時間はどのくらいでしたか。
- Q 7 試験勉強の方法は何を利用しましたか。
- Q 8 県が主催・参加する説明会に参加したことがありますか
- Q 9 千葉県や県職員採用試験に関する情報については、何を通じて収集しましたか。
- Q 10 あなたの採用職種に関して、採用までに準備しておけば良かったと思うことがあれば、あてはまるものを全て選んでください。
- Q 11 千葉県職員になって良かったと思いますか。
- Q 12 千葉県の仕事はやりがいがあると思いますか。
- Q 13 職場で自分が成長できていると感じますか。
- Q 14 職場環境や人間関係は良好だと思いますか。
- Q 15 上司・同僚に相談しやすい環境だと思いますか。
- Q 16 休暇を取りやすい職場環境だと思いますか。
- Q 17 時間外勤務の頻度について、最もあてはまるものを1つ選んでください。
- Q 18 仕事とプライベートを両立できる職場だと思いますか。
- Q 19 千葉県は好きですか。
- Q 20 県職員として働いてみた感想を教えてください。特に、県職員になってイメージと違っていたこと（採用後に感じたギャップ）があれば、記載してください。
- Q 21 仕事の中で難しく感じていることや苦労したこと、大変だったことがあれば記載してください。
- Q 22 仕事を進める上で大切にしていることがあれば記載してください。

Q1 あなたの出身地を教えてください。



「千葉県」出身は6割以上という結果でした。「千葉県以外」の出身地は、36都道府県でした。

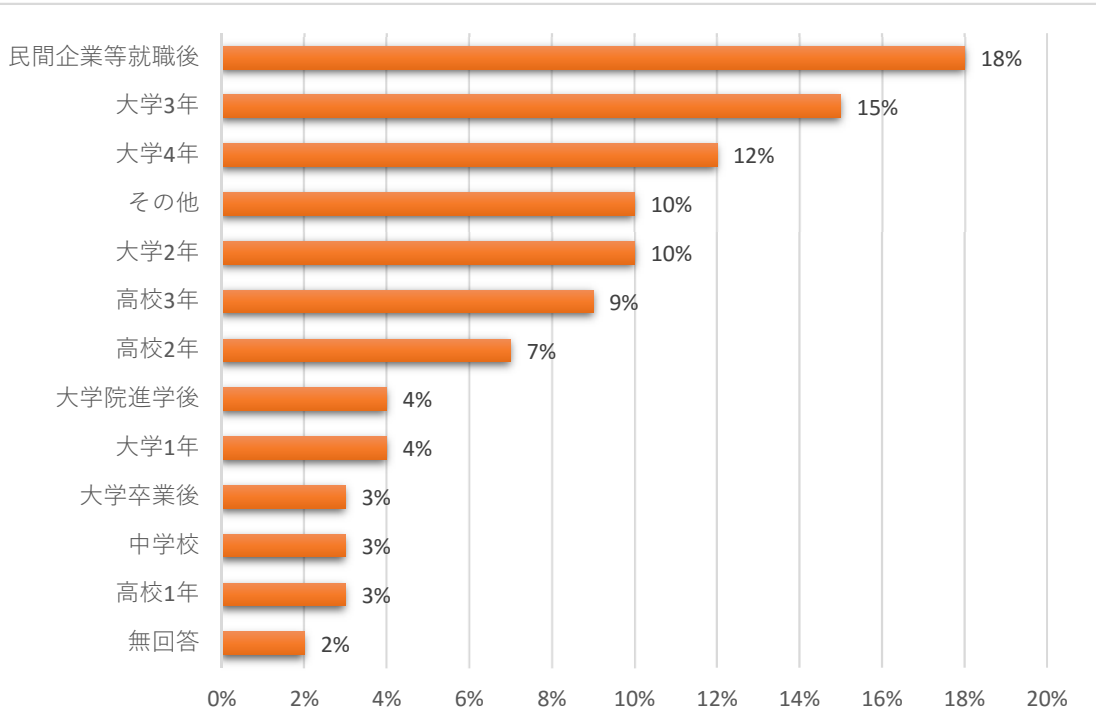
Q2 千葉県職員を志望した理由は何ですか。（あてはまるものを全て選択）



「千葉県内で働きたかったから」が6割以上と最も多く、「千葉県出身だから」「福利厚生がしっかりしているから」「雇用が安定しているから」「千葉県民や県の発展のために仕事ができるから」は約5割でした。

「その他」では、「専門職種との協働で多くのことを学ぶことができると思ったから」「大学4年間千葉に住んでいたから」などの回答がありました。

Q3 県職員を目指そうと思った時期はいつですか。



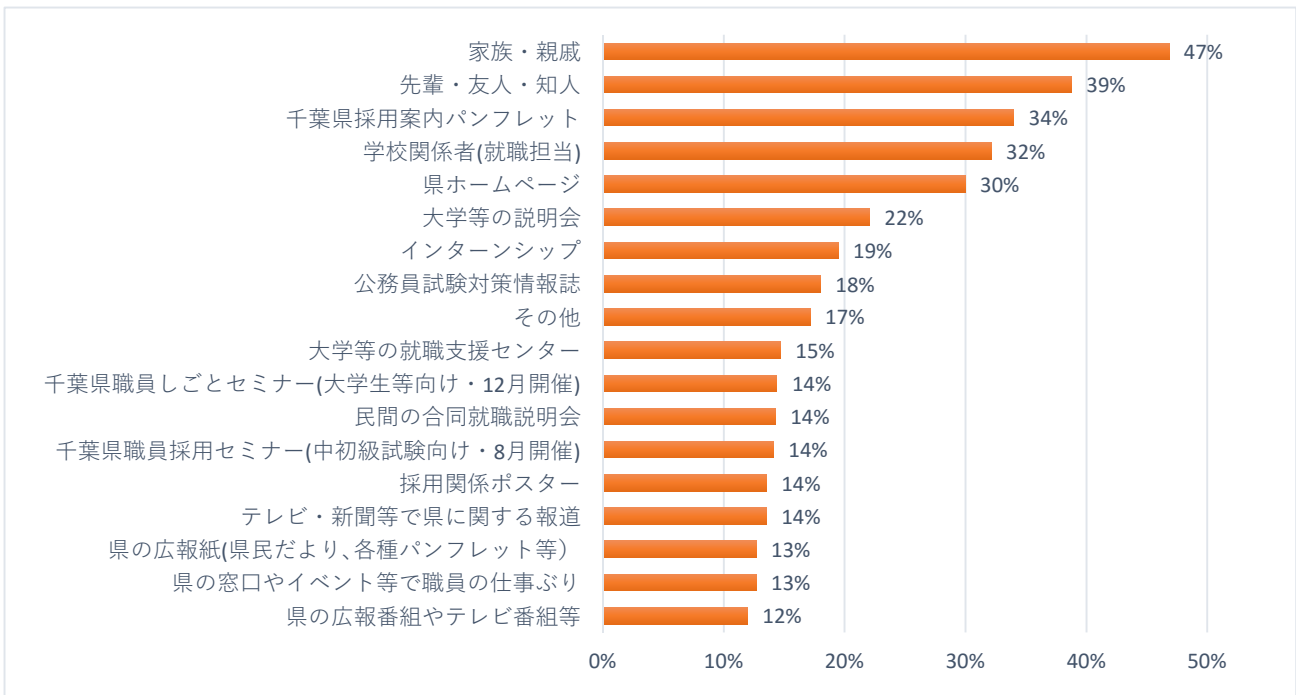
「民間企業就職後」が約2割と最も多く、次いで「大学3年」でした。学校別に集計すると、大学1年から4年までは約4割、高校1年から3年までは約2割でした。

「その他」では、「専門学校」「短大」などの回答がありました。

なお、各採用試験の区分において多かった回答及びその回答者数が同試験の受験者数に占める割合は以下のとおりでした。

	最も多かった回答	次に多かった回答
・ 上級試験(大卒程度)	大学3年(28.5%)	民間企業等就職後(19.8%)
・ 中級試験(短大卒程度)	大学4年(23.7%)	大学2年(13.6%)
	民間企業等就職後(23.7%)	大学3年(13.6%)
・ 初級試験(高卒程度)	高校3年(29.8%)	高校2年(29.1%)
・ 資格免許職試験(大卒程度又は短大卒程度)	民間企業等就職後(22.9%)	大学4年(20.8%)

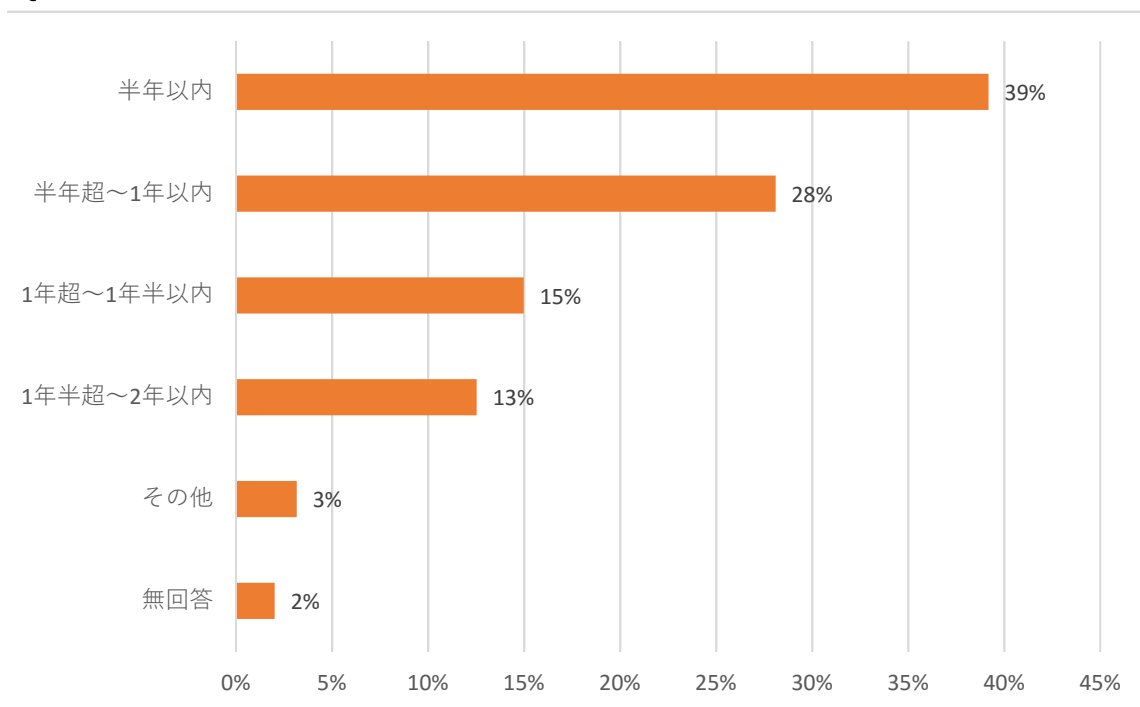
Q4 県職員を志望することとなったきっかけは何ですか。（あてはまるものを全て選択）



「家族・親戚」が約5割と最も多く、次いで「先輩・友人・知人」も約4割となり、人とのつながりが上位を占めています。「千葉県採用案内パンフレット」は約3割以上から回答がありました。

「その他」では、「インターネット」「実習先」などの回答がありました。

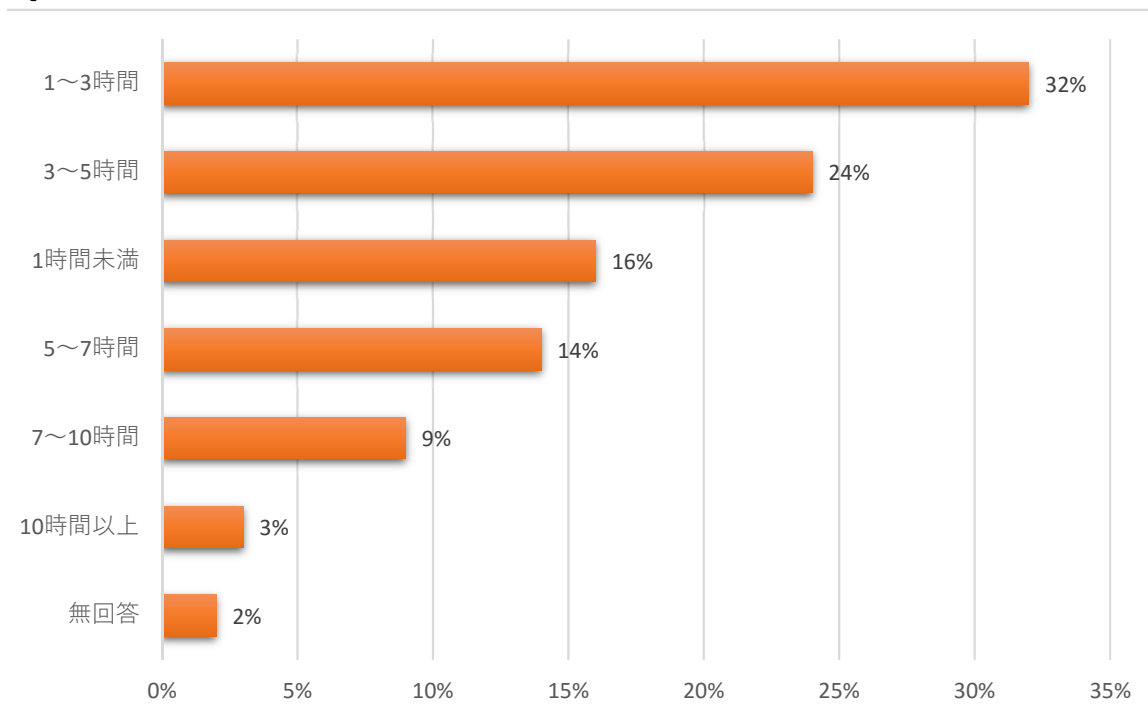
Q 5 試験対策を始めた時期はいつですか。



「半年以内」が約4割と最も多く、次いで「半年超～1年以内」が約3割でした。

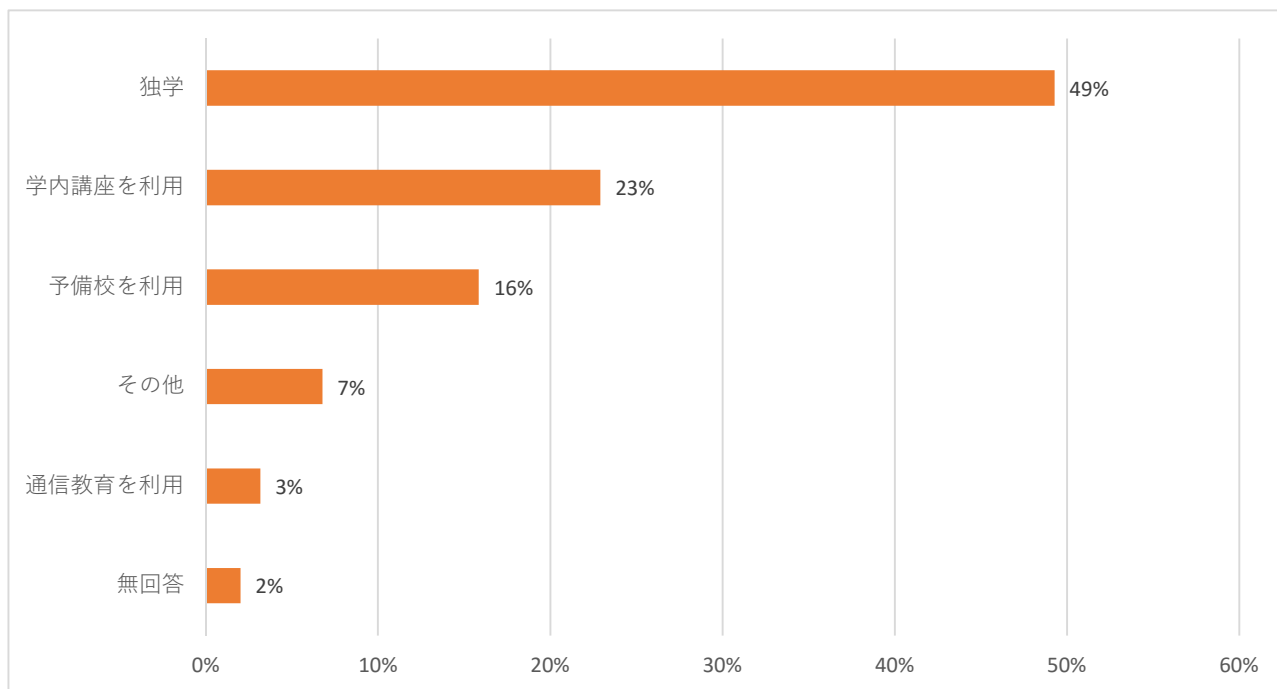
「その他」では、「3年以上」「1か月前」「試験対策はしていない」などの回答がありました。

Q 6 1日の勉強時間はどのくらいでしたか。



「1～3時間」が約3割と最も多く、次いで「3～5時間」が約2割でした。

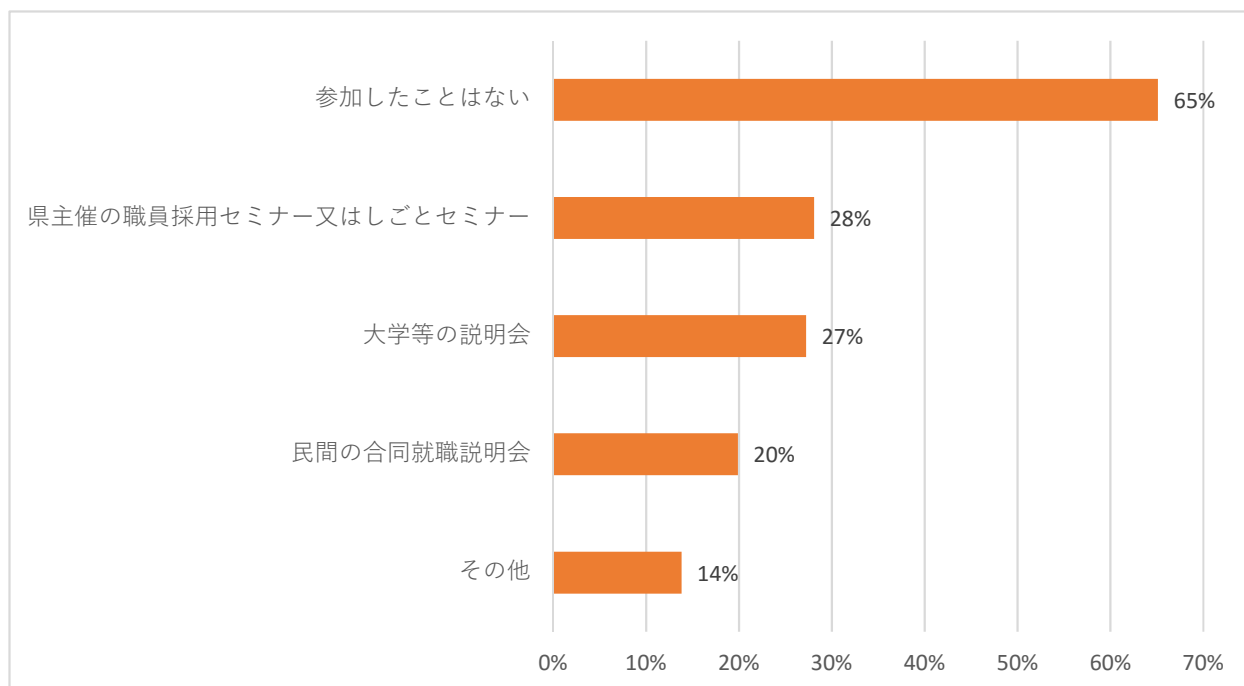
Q 7 試験勉強の方法は何を利用しましたか。(最もあてはまるものを1つ選択)



「独学」が約5割と最も多く、次いで「学内講座を利用」が約2割でした。

「その他」では、「過去問題」「ハローワーク」などの回答がありました。

Q8 県が主催・参加する説明会に参加したことがありますか。（あてはまるものを全て選択）

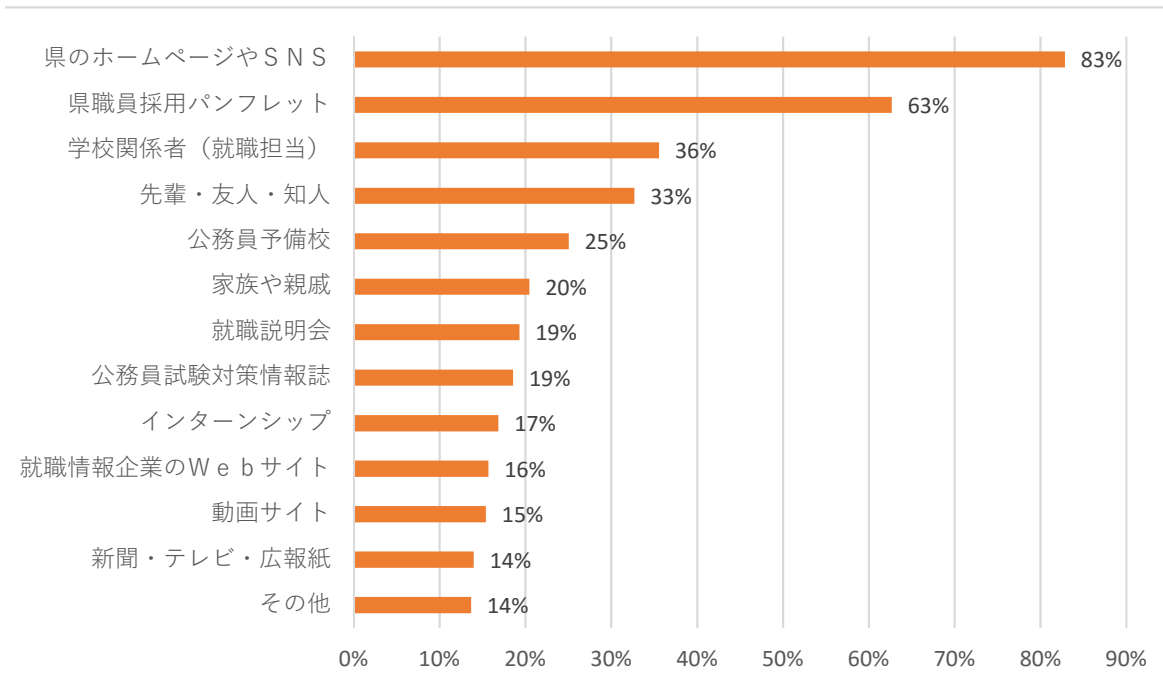


「参加したことがない」が約7割と最も多く、次いで「県主催の職員採用セミナー又はしごとセミナー」が約3割でした。

「その他」では、「インターンシップ」「公務員予備校での説明会」などの回答がありました。

※ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、県が主催・参加する多くの説明会が中止となりました。

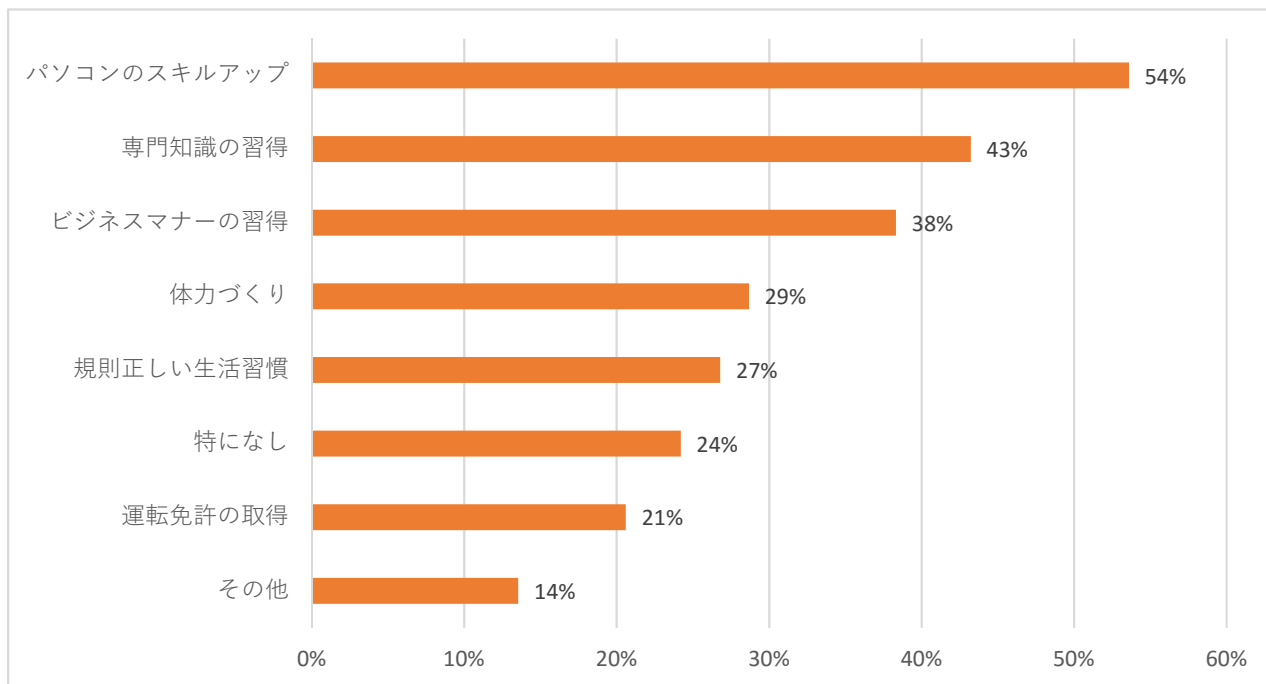
Q 9 千葉県や県職員採用試験に関する情報については、何を通じて収集しましたか。
(あてはまるものを全て選択)



「県ホームページやSNS」が約8割と最も多く、次いで「県職員採用パンフレット」が約6割でした。

「その他」では、「その他Webサイト」「学内講座」などの回答がありました。

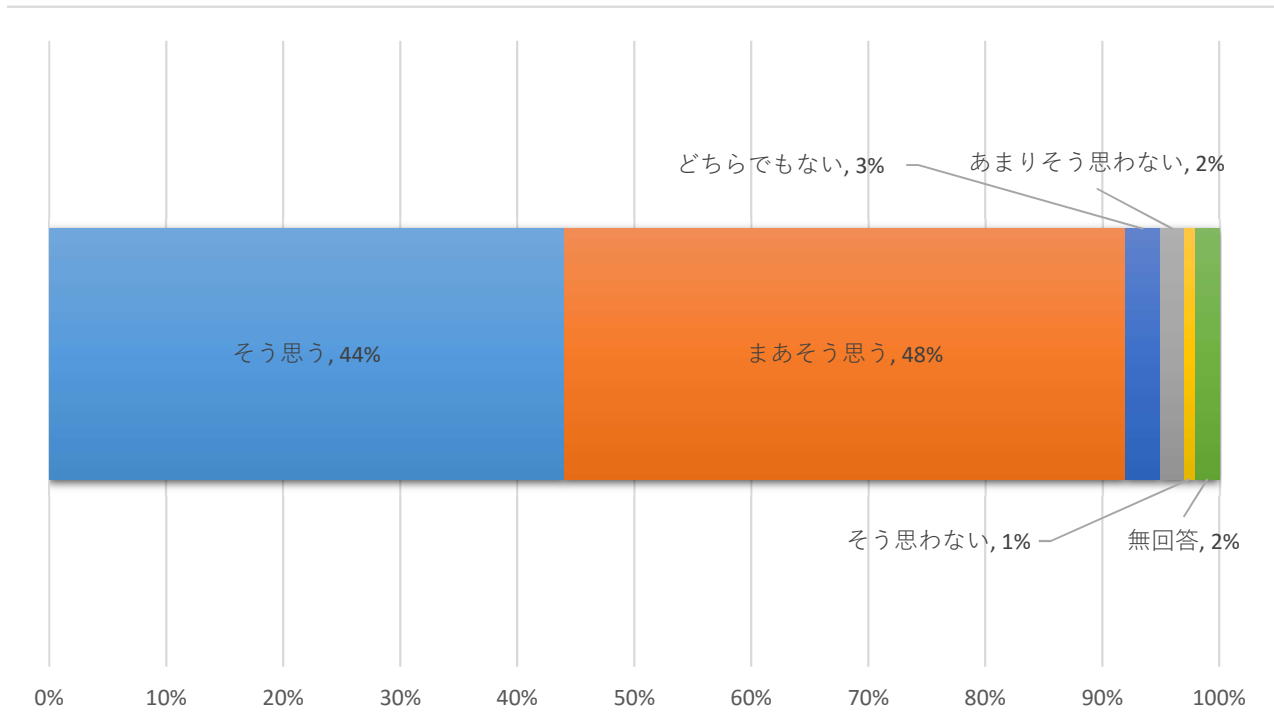
Q10 あなたの採用職種に関して、採用までに準備しておけば良かったと思うことがあれば、あてはまるものを全て選んでください。



「パソコンのスキルアップ」が約5割と最も多く、「専門知識の習得」「ビジネスマナーの習得」が約4割でした。

「その他」では、「電話対応スキル」「言葉遣い(尊敬語、謙譲語)」などの回答がありました。

Q11 千葉県職員になって良かったと思いますか。



「そう思う」「まあそう思う」は92%、「あまりそう思わない」「そう思わない」は3%でした。

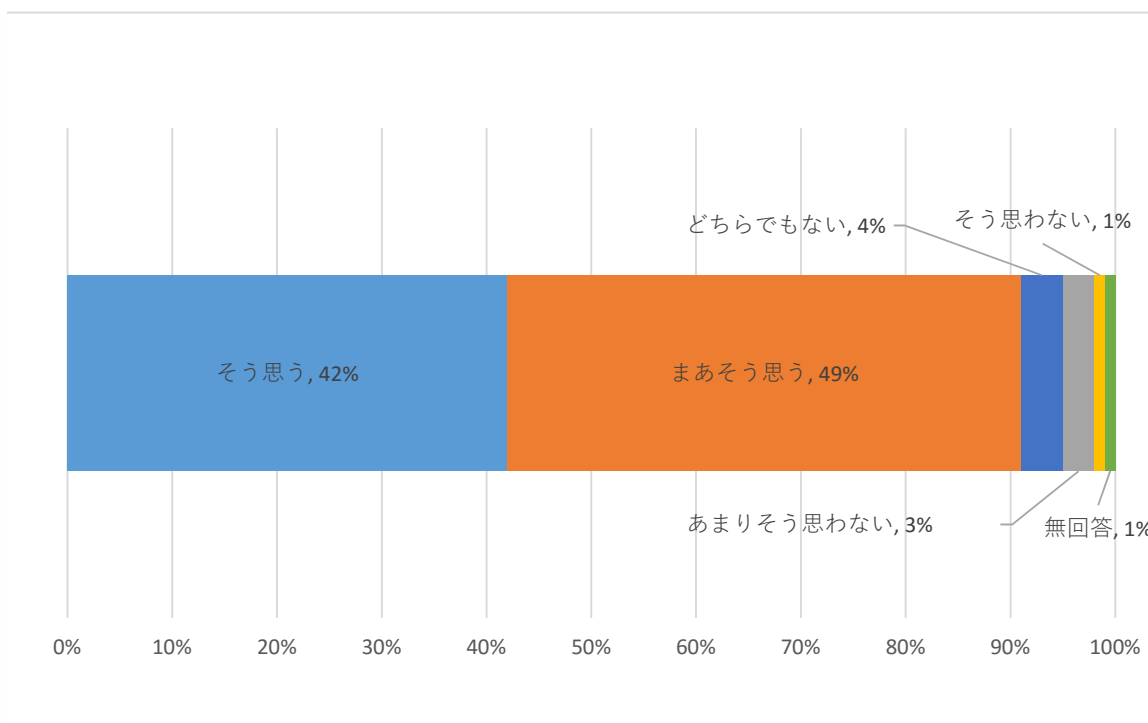
「そう思う」「まあそう思う」と回答した理由としては、

- ・ 県の発展に貢献していると感じられる。
 - ・ 県民対応から施策立案まで、幅広い業務を行える。
 - ・ 1年目から責任の大きな業務に携われる。
 - ・ 仕事を通じてたくさんの千葉の魅力を発見することができる。
 - ・ 仕事とプライベートを両立できる。
 - ・ 専門知識が生かせる。
 - ・ 他の業種にはない知識やスキルを身に付けられたり、様々な人と接する機会が多く、日々新しいことに触れる機会が多いため。
 - ・ 研修が充実しており、学習できる機会が多い。
 - ・ 広い視点に立って物事を考えることができるようになってきていると感じられる。
- などといった点が挙げられていました。

「あまりそう思わない」「そう思わない」「どちらでもない」と回答した理由としては、

- ・ 入庁前と後とで、思っていた仕事とのギャップが大きかった。
 - ・ まだ判断できるほど働いていない。
- などといった点が挙げられていました。

Q12 千葉県の仕事はやりがいがあると思いますか。



「そう思う」「まあそう思う」は91%、「あまりそう思わない」「そう思わない」は4% (3.46%) でした。

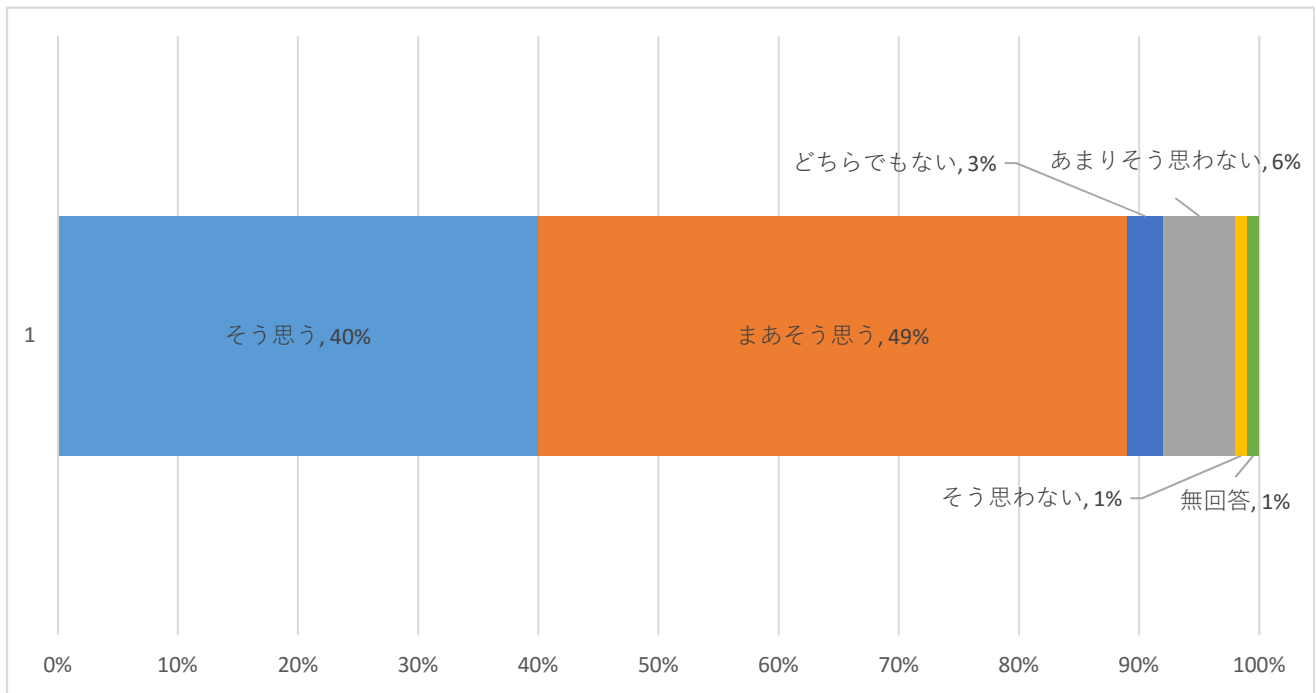
「そう思う」「まあそう思う」と回答した理由としては、

- ・ 県民から感謝の言葉をいただいたとき。
 - ・ 国や市町村、企業など幅広い分野の人と関わりながら仕事を進めていく点。
 - ・ 自分の仕事新聞やニュースで報道されることに責任とやりがいを感じる。
 - ・ 幅広く学ぶことができる点。将来様々な経験ができることを楽しみにしている。
 - ・ 仕事に熱量を持って取り組めば、その分効果があることを実感し、やりがいを感じた。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症への対応が多く大変な日々だが、充実した日々を過ごすことができている。
 - ・ 自分の業務と向き合い、責任を持って取り組むことが巡り巡って県民のためになっていると信じている。
 - ・ 忙しい時は、大変だしつらいと思うこともあるが、自分が文面を添削したものが県民だよりに載ったり、自分がベースを考えたリーフレットが形になったときに、今まで見る側だったものを作り上げる側になったと実感できてやりがいを感じる。
- などといった点が挙げられていました。

「あまりそう思わない」「そう思わない」「どちらでもない」と回答した理由としては、

- ・ 仕事についていくのが精一杯で、庁内のルールがまだ理解しきれていない。
 - ・ まだ業務経験が少ないため、判断できない。
- などといった点が挙げられていました。

Q13 職場で自分が成長できていると感じますか。



「そう思う」「まあそう思う」は89%、「あまりそう思わない」「そう思わない」は7%でした。

「そう思う」「まあそう思う」と回答した理由としては、

- ・知識不足を補うため、自主的に勉強したり、仕事を通じて積極的に行動できるようになった。
- ・様々な事情を抱えた方々と話すことで、コミュニケーション能力が上がったと思う。
- ・ビジネスマナーや敬語が身についたと感じる。
- ・任せてもらえる仕事の種類が増えたときに、少しは成長できたのかなと感じた。
- ・上司や同僚にアドバイスをもらいながら、他人の良い所は吸収し、自分の悪い所は改善するようにしている。職場環境は大変良く、すぐに相談できる雰囲気なので助かっている。
- ・辛いことから逃げなくなった。

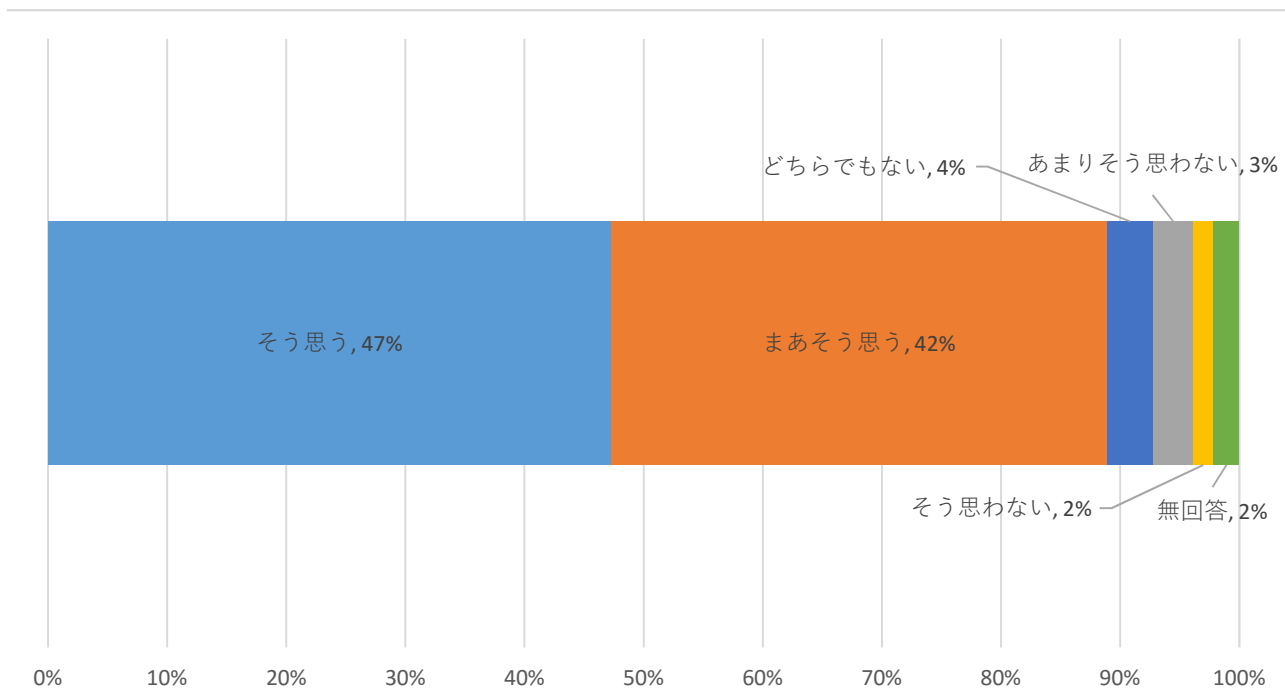
などといった点が挙げられていました。

「あまりそう思わない」「そう思わない」「どちらでもない」と回答した理由としては

- ・分からないことを教えてもらうことが多いので、まだまだ成長できていないと感じる。
- ・事務処理能力は向上していると思うが、考える力等向上しているとは感じられないため。
- ・自身の力で何かを成し遂げたと思えることがあまりないため。

などといった点が挙げられていました。

Q14 職場環境や人間関係は良好だと思いますか。



「そう思う」「まあそう思う」は89%、「あまりそう思わない」「そう思わない」は5%でした。

「そう思う」「まあそう思う」と回答した理由としては、

- ・毎日忙しいが、明るく活気がある。
- ・皆で協力し合って業務を行っている。休んでいる人の業務は誰かが引き受けるということが自然とできている。
- ・困っている時、分からないことがあった時には優しく教えてもらえる。
- ・上司・同僚とも落ち着いた人ばかり。和気藹藹としており、魅力的な職場だと感じる。
- ・職員間のコミュニケーションが活発で、明るい雰囲気があり、誰に対しても相談がしやすいと感じる。

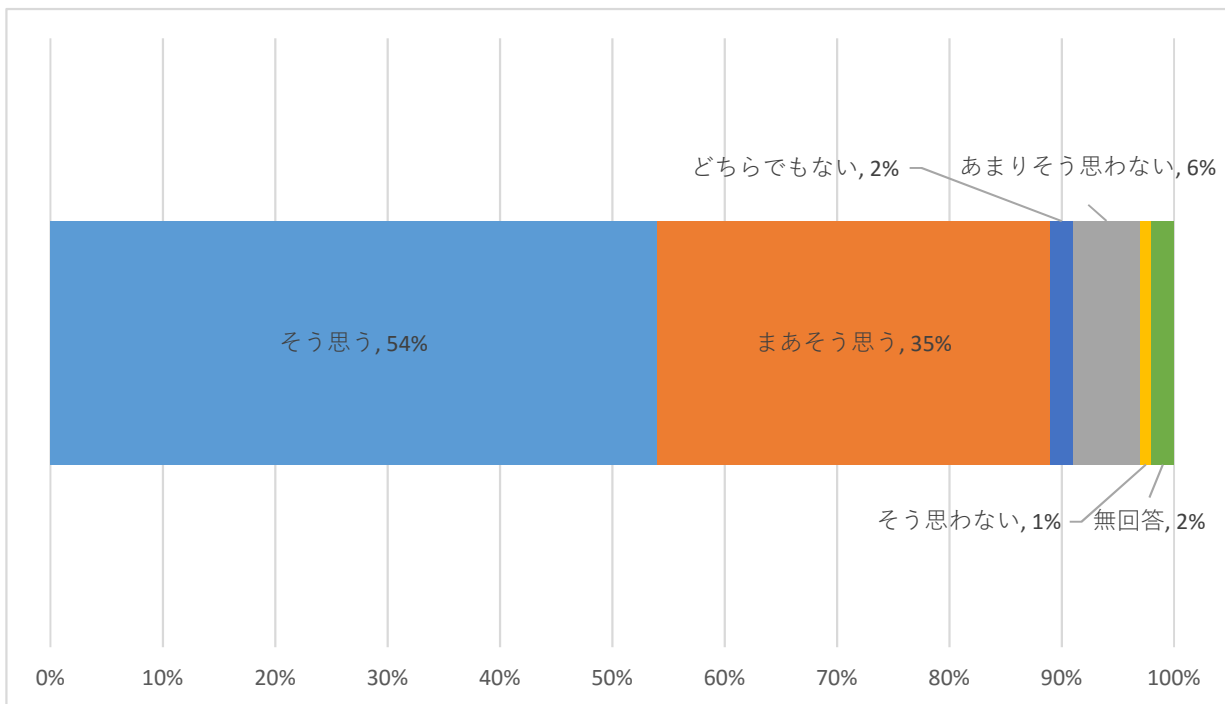
などといった点が挙げられていました。

「あまりそう思わない」「そう思わない」「どちらでもない」と回答した理由としては

- ・年齢が近い職員がいないのが残念だが、共通の趣味で盛り上がりやすくなる点が良い。
- ・コロナの影響で、飲み会ができなくなったりしているので、同期づくりが難しく、その点は悔やまれる。

などといった点が挙げられていました。

Q15 上司・同僚に相談しやすい環境だと思いますか。



「そう思う」「まあそう思う」は89%、「あまりそう思わない」「そう思わない」は7%でした。

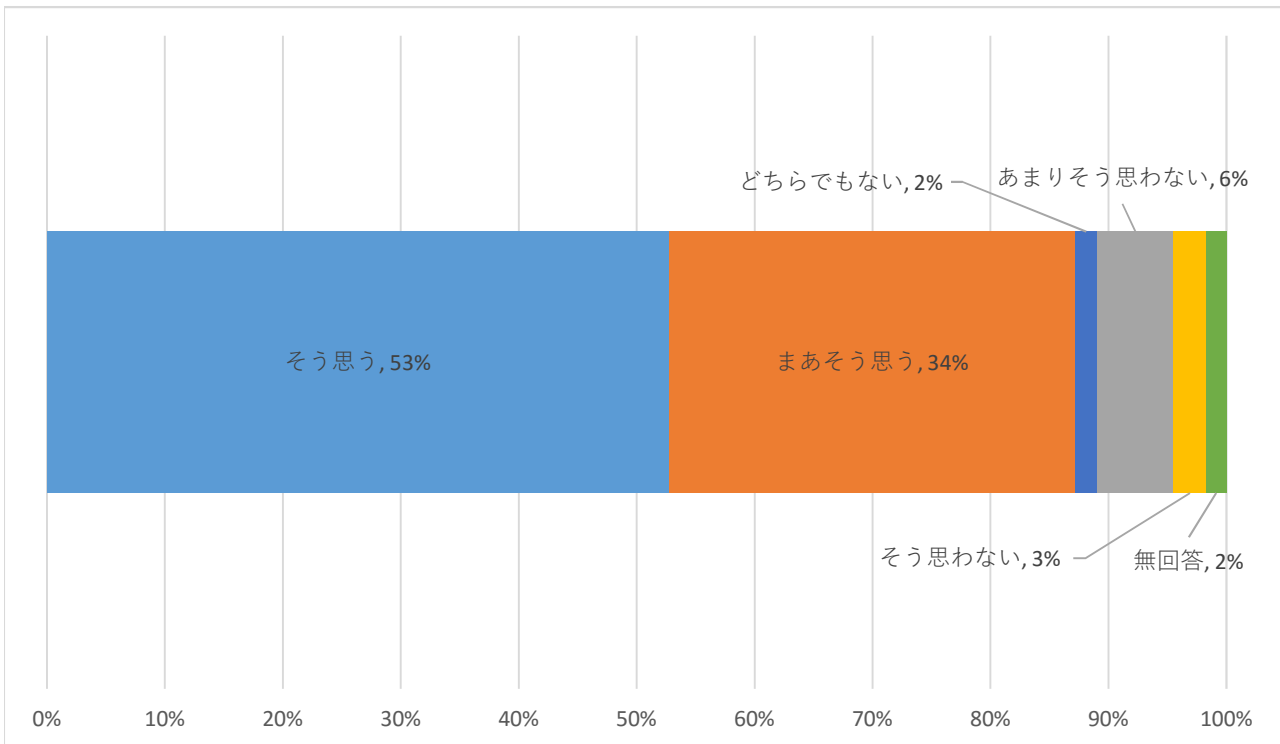
「そう思う」「まあそう思う」と回答した理由としては、

- ・上司や同僚が親身になって相談に乗ってくれる。
 - ・困っていると、声をかけていただけることもあるので、自分からも相談しやすい。
 - ・採用1ヶ月後の面談で「仕事・私生活を問わず不安なこと等あればいつでも相談してください。」と気遣っていただいた。また、先輩には仕事の面ではほぼ毎日質問や相談を聞いていただいている。
 - ・職場で相談できる上司や同僚が近くにいるため選択した。また、1人で抱え込まず、サポートができるような体制になっているように感じる。
 - ・（職場に）同期がいないため、初めは不安だったが、たくさん声をかけていただき、何でも相談ができるようになった。
 - ・仕事を個人が抱え込まないよう、サポートができる体制になっていると感じる。
- などといった点が挙げられていました。

「あまりそう思わない」「そう思わない」「どちらでもない」と回答した理由として

- ・周囲が忙しい中で、単純で簡単かもしれない内容の質問は気が引ける。
 - ・自分から勇気を持って相談するというのも仕事の一つだと思う。
- などといった点が挙げられていました。

Q16 休暇を取りやすい職場環境だと思いますか。



「そう思う」「まあそう思う」は87%、「あまりそう思わない」「そう思わない」は9%でした。

「そう思う」「まあそう思う」と回答した理由としては、

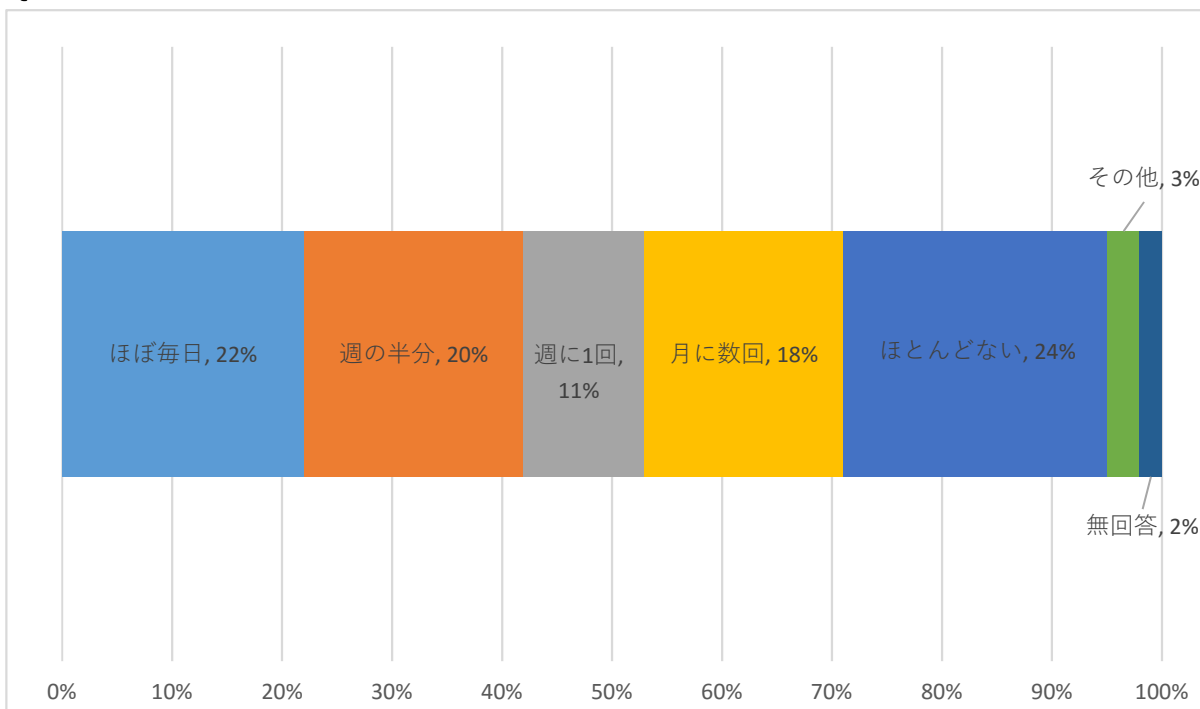
- ・急ぎの仕事がない限りは、希望の日に休暇が取れる。
- ・フォローしてくれる体制が整っているので休暇が取りやすい。
- ・先輩職員が率先して休暇を取得しているので、あまり抵抗なく取得できている。
- ・上司が声掛けなどで、積極的に休暇を取りやすい雰囲気づくりをしてくれている。
- ・体調不良で休暇を取った時、体調を心配してもらい、温かい職場だと感じた。
- ・様々な休暇制度がある。
- ・仕事と育児を両立している方が多く、理解がある。

などといった点が挙げられていました。

「あまりそう思わない」「そう思わない」「どちらでもない」と回答した理由として

- ・休暇が取りやすい雰囲気ではあるが、業務が間に合っていない部分があるので、取りやすいとまでは言えない。
 - ・最近はコロナ対応のため、休みが取りにくい。
 - ・人員が限られている中で、業務とのバランスをいかに取るかが大事なのではないかと思います。
- などといった点が挙げられていました。

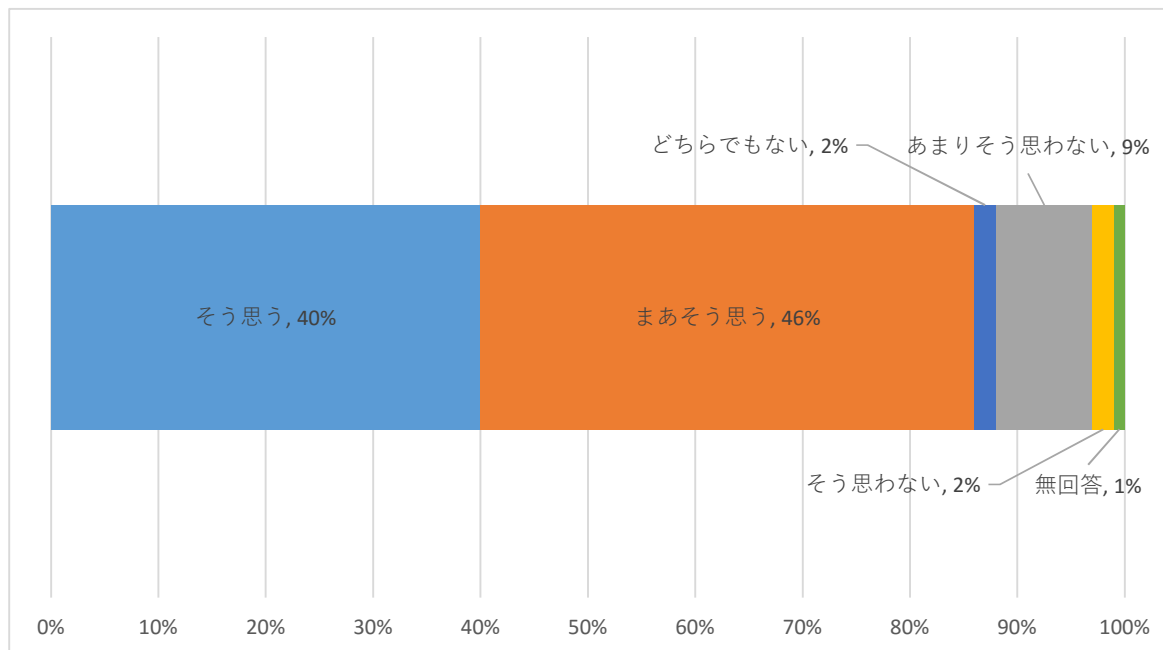
Q17 時間外勤務の頻度について、最もあてはまるものを1つ選んでください。



「ほぼ毎日」「週の半分」「月に数回」「ほとんどない」がいずれも約2割程度でした。

「その他」では、「時期によって異なる」「コロナの感染状況による」などの回答がありました。

Q18 仕事とプライベートを両立できる職場だと思いますか。



「そう思う」「まあそう思う」は86%、「あまりそう思わない」「そう思わない」は11%でした。

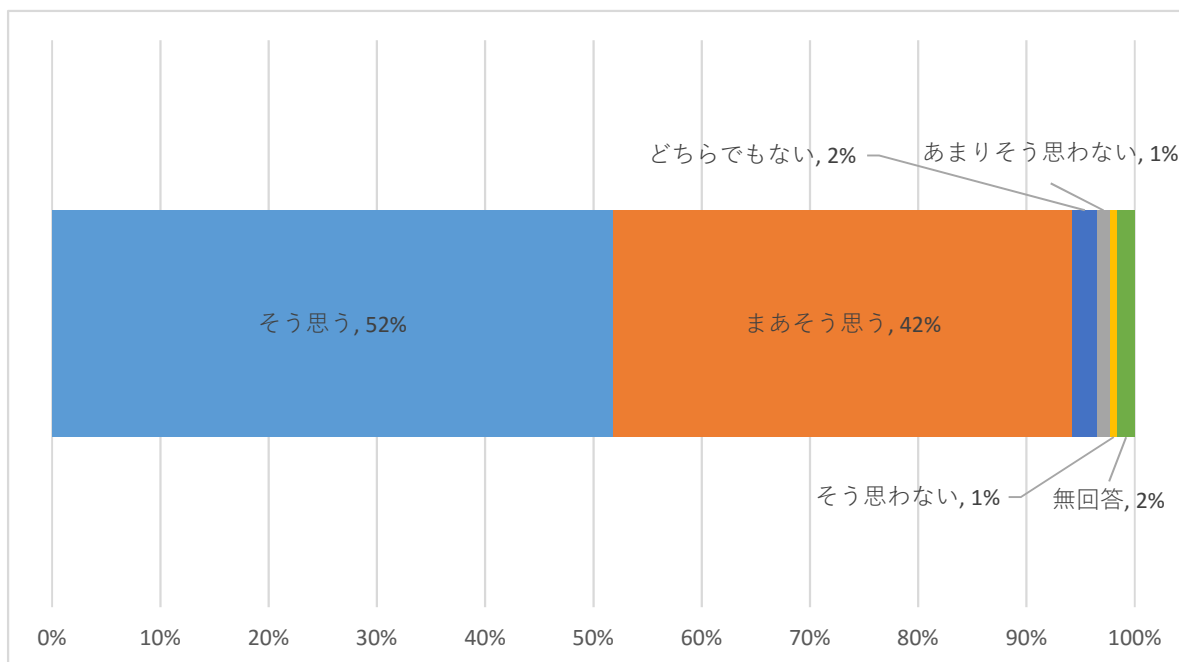
「そう思う」「まあそう思う」と回答した理由としては、

- ・多忙な時期以外は定時に帰ることができているため、仕事とプライベートの両立はできていると思う。
 - ・ノー残業デーには定時に帰るよう呼びかけがあり、プライベートの予定が立てやすい。
 - ・国家公務員試験と併願し就職先を悩んだが、より仕事とプライベートが両立しやすい職場として千葉県を選択。現在の職場は、残業が少なく、休日出勤も少ないので、両立できている。
 - ・子育て休暇もあり、入学式や卒業式にも参加できる。
 - ・災害対応、鳥インフルエンザ、新型コロナウイルス等の感染症対策等の突発的な対応を除けば、プライベートとの両立は可能と考える。
 - ・繁忙期でなければ遅くなることはないので、家に帰り自分の趣味に時間を割くことができる。
- などといった点が挙げられていました。

「あまりそう思わない」「そう思わない」「どちらでもない」と回答した理由として

- ・現状半人前の身では分かりかねる。周囲を見渡すと仕事ができる人はプライベートも充実されているように感じるし、それがしやすい環境だとは思う。
 - ・休暇は取りやすいのでプライベートを大事にできる反面、台風や大雨などが予想されるときは、常に水防を意識しなければならない仕事をしている。
 - ・部署によると感じる。
- などといった点が挙げられていました。

Q19 千葉県は好きですか。



「そう思う」「まあそう思う」は94%、「あまりそう思わない」「そう思わない」は2%でした。

「そう思う」「まあそう思う」と回答した理由としては、

- ・住環境が整っていて、自然や娯楽もある、とても住みやすく楽しい県であると思う。
 - ・首都圏にありながら農業や漁業が盛んという、都会的で自然も豊かという自治体は数少ない。この魅力がある千葉県はとても良いと思う。
 - ・生まれ故郷ということもあるが、大学・大学院と千葉県を離れていたため、余計に千葉県の魅力に気が付いた。千葉県のことを胸を張って自慢できる。
 - ・実際に住んでみて、地元より暖かく、想像よりも広い。それぞれに産地や特色があるため、色々な魅力がある県だと感じた。
- などといった点が挙げられていました。

「あまりそう思わない」「そう思わない」「どちらでもない」と回答した理由として

- ・千葉に来てまだ日が浅いため。
 - ・これから好きになる予定。
 - ・まだ、地理や環境に慣れていないので、どちらとも言えない。
- などといった点が挙げられていました。

Q20 県職員として働いてみた感想を教えてください。特に、県職員になってイメージと違ったこと（採用後に感じたギャップ）があれば、記載してください。

- ・マニュアルどおりの仕事は思っていたより少なく、自ら考え説明する機会が多い。
 - ・コロナ禍の社会情勢もあるが、従来の方向性を急遽見直し、臨機応変に対応しなければならない場面が多くあり、柔軟性がとても求められる毎日だと感じる。
 - ・職場が少し固い雰囲気かと思っていたが、実際は明るく、良い印象に変わった。
 - ・県職員になって感じたことは、研修やフォローアップが多いということ。かなり厚く学びの場や時間をいただくことができた。
 - ・一つ一つの言動や行動に責任を強く感じるようになった。
 - ・思っていた以上に忙しいが、上司や先輩が頼りになるので、今のところ大きな心配はない。
 - ・行政に関わる仕事というイメージが得にくかったが、一人の職員となって働いてみると、千葉県には様々な課題があり、職員一人一人がその個々の課題に向き合っていることが分かった。
 - ・実際に働いてみて、学校でもっとたくさん知識をつけておきたかったと思った。
 - ・出先機関ということもあるが、県民との距離の近さに驚いた。
 - ・職員の雰囲気も業務内容も、自分の性格に合っているなと思った。あまりギャップはない。
 - ・県職員としての立場を自覚し、責任感を持って働くことの重要性を日々の業務で感じる。
 - ・自身の想像していた以上に、様々な人と関わりを持つ職場だと感じた。
 - ・パンフレットを見たり、事前に仕事内容について話を聞いたりしていたが、想像していた以上に幅広く様々な仕事があり驚いた。
- といった点が挙げられていました。

Q21 仕事の中で難しく感じていることや苦労したこと、大変だったことがあれば記載してください。

- ・FAXの送信方法など、社会人が知っていて当たり前のことでも知らないことが多いので、初めはかなり苦労する。
 - ・文章のフォーマットや使用する言葉、言い回しなどに最初は戸惑った。
 - ・関係機関から質問や照会があった際に、必要な情報を把握できていなかったことや、回答が上手く伝えられなかったことなどにより、初めの頃はコミュニケーションをとるのが難しく感じた。
 - ・マニュアルや事例研究には記載されていないような事例が多く起こりうるので、周囲の方々と相談しながら、過去の事例を勉強して、自分の中に小さな「分かる」を積み重ねて答えを見つけていくことは難しいが、解決できた時には、やりがいと自分自身の成長を感じられる。
 - ・コロナ禍で、例年の計画・内容が参考にならないことがあること。上司や同僚の相談を密にし、連携してなんとか対応できている。
 - ・議会や予算など今まで触れたことのない内容の仕事をするのが、覚えることが多くて大変だった。
 - ・パソコンに今まで触れてこなかったので苦労した。電話対応も慣れるまではとても緊張した。
 - ・数十年レベルで過去のことが問題になり、当時の資料や経緯がわからないことがあったので、自身が起案・資料作成する際には、数十年後のひとが読んでわかりやすい、説得力あるものをつくることを心がけたい。
 - ・様々な問題を抱えている方に対して、どのように解決していくか道筋を考えることが大変だった。
 - ・基本的に法律の上に成り立っている仕事なので、常に法を意識しながら仕事をするという点はかなり難しく大変である。
- といった点が挙げられていました。

Q22 仕事を進める上で大切にしていることがあれば記載してください。

- ・コミュニケーションを上手にとること。相手の話を正しく理解すること。
 - ・報告・連絡・相談と、こまめにメモを取り、言われたことを忘れないようにすること。
 - ・県民の方への回答は、しっかりと根拠を持って答えるよう努めている。
 - ・分からないことがあったら自分で調べ、それでも分からないときは、早めに上司や先輩に相談し、一人で抱え込まないようにしている。
 - ・新しい業務を覚える際は、「なぜそれをしないといけないのか」を常に意識することで業務の本質が分かりやすくなるため、理由を問うことを大切にしている。
 - ・何かを判断する際に、法律や条例に基づいた決断ができているかという点に気を付けている。
 - ・必要に応じて優先順位を付け、見通しをもって取り組むこと。また、誰かに質問する時はなるべく1回で済ませられるようにすること。
 - ・県民に間違った情報をお伝えすることがないように、日頃から勉強している。
 - ・まずは、挨拶をすること。感謝・謙虚さを忘れないようにすること。
 - ・計画性をもって取り組むこと。簿冊や引継書から例年のスケジュールを把握し、大まかな計画を立てて業務に取り組むようにしている。
 - ・確認作業を怠らない。分からないことを分からないままにしない。
 - ・公務に携わる者として、自らの行動を県民に堂々と説明できること。
 - ・笑顔。力を抜いて手を抜かない。
 - ・食事と睡眠をおそろかにしない。
- といった点が挙げられていました。